

はちまんデジカメ散歩

第10回「おやし連作品発表会」

ずらりと並んだ作品の数々。絵画、写真、リース等の文化活動の作品から、景観保全活動紹介のパネルまで…作品からは活発な活動の様子が伝わってきます。作者は「おやし連」の皆さん。おやし連とは、近江八幡の定年退職者の活動団体の総称で、その活動は多岐にわたります。おやし連の各種団体は、もともとは市主催の退職者向けの料理教室に参加した人々が講座終了後に有志で立ち上げた同期会がはじまりです。各年度の同期会を中心に人の輪が広がり、料理だけでなく景観保全活動や文化活動など様々な団体が生まれました。今では総勢 200~300 人の方々が自分の興味・関心に応じた団体で活動しています。「ボランティア」というと、難しく感じるところもありますが、皆さん活動のきっかけは健康づくりなど様々。「毎月 1 回顔をあわせることが楽しみ」と仲間づくりも大きな楽しみとなっています。日頃の活動の紹介とともに、多くの方に見ていただくことで、いろんな仲間や趣味がまた広がることを願い、発表会は開催されています。1 ヶ月間の開催期間ですが、取材の時点で今年も来場者は 1000 人！「何か活動してみたい」と思われた方、ぜひおやし連の活動に足を運んでみてはいかがでしょうか？（服部）

レジャー施設・観光地・食べ物・隠れ家などなど、なんでも紹介していきます。



▼おやし連
景観保全活動から、文化活動まで様々な活動をしています！

★ おうみはちまんまちづくりニュース散歩人ボランティア募集 ★

デジカメと一緒に近江八幡の魅力を再発見してくれる人を近江八幡市中間支援センターで大募集！！操作ができる人・文章を書くのが好きな人など、資格は問いません。



近況レポート

●1月16日（土）

高島市で講演会「地域で考えるお金の使い方」に参加してきました。高島市では 4 年前から新しい自治組織「まちづくり委員会」を旧町村単位で立ち上げ、総額 1 億円を各地域に配分し、地域の現状に応じた使い方を協議しながらすすめています。行政、まちづくり委員会等の担当者から、それぞれの立場からの話を聞くことができました。課題もあるようですが、「地域住民が地域について考える場ができた」との言葉に新たなまちづくり組織の可能性を感じました。（服部）

●1月28日（木）

金田公民館で“親子わくわくランド”なるものがあると聞き、さっそく見学に行ってきました！最初はおもちゃで自由に遊ぶ子どもたち。その後、先生の指導のもと、親子で運動が始まりました。ストレッチにバランス運動……。デスクワークの多い私にとってもよい運動になりました。ふと見ると、支援員の田齊さんも楽しそうに踊っておられ、とってもチャームングでした(笑)（山本）

■12月～1月末までの相談件数

- | | |
|--------------|---------|
| ・事業相談：1件 | } 合計：6件 |
| ・立上げ相談：0件 | |
| ・聞き取り調査：1件 | |
| ・ボランティア相談：1件 | |
| ・団体支援相談：3件 | |

近江八幡市中間支援センター

〒523-8501
滋賀県近江八幡市桜宮町 236 番地
NPO 法人
近江八幡市中間支援センター
TEL：(0748) 36-5552
FAX：(0748) 36-5553
Blog：http://chuhachi.shiga-saku.net/
開館時間：土・日・祝日を除き
8時30分～17時15分

どなたでも

お気軽にお立ち寄り下さい

